

「幸福県」背景に蓮如上人？



展示品の解説などを受ける開展式の出席者や市民ら＝あわら市の吉崎御坊蓮如上人記念館で

あわらで特別展

北陸新幹線の県内開業1周年を記念した特別展「福井県民の幸福度日本一は蓮如上人から」が19日、あわら市吉崎1の吉崎御坊蓮如上人記念館で始まった。浄土真宗中興の祖・蓮如上人ゆかりの品約40点をそろえた。6月16日まで。
(中場雅巳)

公募で集まった ゆかりの品40点

特別展は本願寺文化興隆財団(京都市)が主催。展示品は、公募で集まった県内の家庭や寺院、団体などで大切に保管されてきた蓮如上人関連の名号や絵像、木像といった品々が並ぶ。

「全47都道府県幸福度ランキング」で、6回連続の総合1位を獲得している福井県の魅力を再認識してもらい、地元を誇りを持ってもらうのが狙い。新幹線開業で増えている県外からの観光客にも県内の魅力をアピールする。

19日は記念館で開展式が

あり、本願寺文化興隆財団の大谷暢順理事長や、財団の常務理事を務める大谷祥子館長、森之嗣市長、杉本達治知事、笹原修之県議らが出席し、テープカットで開幕を祝った。

大谷祥子館長は式で「この特別展が、県民の方が蓮如上人を再評価し、県民の幸せや歴史や文化、信仰を国内外に伝える大きなきっかけとなることを願う」と述べた。

入館料は大人500円、小中学生400円。火曜休館。